

臨時市議会 契約議案を可決

岡山市は2月にも老朽化した北消防署(北区東古松)の建て替え(約1000坪)の市有地(同鹿田町、約7200平方坪)で行い、市内の消防署では初めての屋内訓練場も設ける。来年3月の完成を目指す。庁舎などを建設する業者との契約議案を15日の臨時市議会に提案し、可決された。

新しい北消防署は免震構造の鉄骨6階建て、約5900平方坪。1階は市役所、2、3階に事務室や会議室を設ける。屋内訓練場は4、5階に設け、引き上げ救助やロープ渡りの訓練ができるように中央部に吹き抜け構造にする。災害時に備え、庁舎のそばに自家用給油施設も整える。ガソリンや軽油を約1万リットル貯蔵する。現在の北消防署は1972年の完成。耐震基準を満たしていない。総事業費は約25億円。今回契約を結んだ庁舎などの建設費は約17億5千万円。



新しい北消防署のイメージ

特殊車両を収納する車庫棟も造る。総事業費は約25億円。今回契約を結んだ庁舎などの建設費は約17億5千万円。現在の北消防署は1972年の完成。耐震基準を満たしていない。

17年度障害者就労102人 新市福祉 啓発活動充実も明記

新市福祉 計画素案 啓発活動充実も明記

岡山市は15日、2017年度を対象にした市障害福祉計画の素案をまとめた。福祉施設を離れて企業などで働く障害者を17年度に102人にする目標などを盛り込んだ。

計画の内容を検討する市障害者施策推進協議会で、障害者の就労目標を12年度実績の倍以上とするよう指針を示していた。市は達成に向けて、障害者が就職面接を受ける機会の確保、各職場の理解を深める啓発活動の充実などに取り組むことを素案に明記している。

市は3月末までに計画の成案をまとめる。23日(2月22日)、素案に対する意見を市民から募る。素案は市ホームページに載せ、電子メールや郵便などで意見を受け付ける。問い合わせは市障害福祉課(083-1235)。

同計画は障害者総合支援法に基づき、市町村などが策定する。障害者の自立に向けた方策や目標値、サービスの提供見込み量などを示す。(石井聡)

タイガーマスクから

今年もランドセル10個

「5年生になった岡山百貨店から配達された。り、毎回10年生になったタイガーマスク」から色は黒3個、紺2個、ピタ岡山のタイガーマスクの善意のランドセル10個。ランドセル5個。「いろいろなこと」など手紙で名乗った。岡山市こども総合相談所(北区鹿田町)でも、まげずに「入学、方へ」として「次のタイに届いた。タイガーマスクおめでとう。さいいな。タイガーマスクをさがして下ク名義のプレゼントは5レセントですが、おくりさい」という手紙も一絡回目で、同相談所は「毎ます」など書いた手紙も添えて、同相談所は近く児童養護施設等協議会を通じて、同相談所には2010年度から毎年1回、ランドセルを贈る予定。同相談所には2010年度から毎年1回、ランドセルを贈る予定。(大島望)

市こども総合相談所に

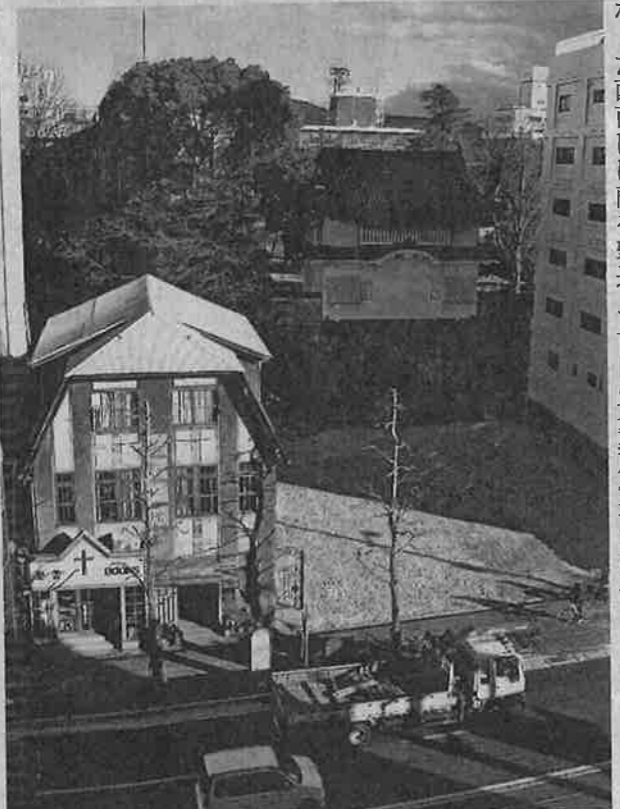


市こども総合相談所に届いたランドセル

約400年前に建築された国重要文化財の岡山城西手櫓(岡山市北区丸の内)が、市中心部を南北に走る県道岡山吉井線沿いに「出現」した。櫓と県道の間にあったビルが昨年末に撤去されたため、西国からの攻撃に備えた実戦的な櫓の姿が一望できるようになった。(大島望)

ビル撤去 国重文・岡山城西手櫓

実戦的な姿「出現」



県道沿いに姿を見せた岡山城西手櫓(中央)。岡山禁酒会館(左)と並んで見える

西手櫓は岡山空襲の被害する石落とし、格子付きの塀の塀を免れた同城の二つの櫓の出窓などが設けられていた。岡山藩初代藩主の池田忠継の兄・利隆(1584-1616年)が建てた。関ヶ原の戦い直後で軍事的な緊張がまだ解けていない1603年ごろの建築で、今回見えるようになった西面には敵を撃退した市内の不動産会社が駐車

西手櫓は岡山空襲の被害する石落とし、格子付きの塀の塀を免れた同城の二つの櫓の出窓などが設けられていた。岡山藩初代藩主の池田忠継の兄・利隆(1584-1616年)が建てた。関ヶ原の戦い直後で軍事的な緊張がまだ解けていない1603年ごろの建築で、今回見えるようになった西面には敵を撃退した市内の不動産会社が駐車

石落とし 格子付き出窓 歴史建造物横並び

形文化財・岡山禁酒会館(丸の内)があり、県道沿いからは櫓と並んで見える。時代を超えた歴史的建造物の「ツーショット」を写真に収める人もいる。中区旭東町の福祉施設職員亀井貴志さん(29)は「櫓の姿が見える景色は新鮮。しっかりした造りだったこともよく分かる」と話していた。

櫓は旧山下小学校(北区丸の内)の敷地にあり、これまで同校付近から見ることができたが、市教委文化財課の乗岡実課長は「岡山城は西国の毛利氏などを意識して西の守備を重視した造りになっており、西手櫓は守りの要。敵を迎撃する城を外側から見られるようになったのは価値がある」と話している。

倒れた男性 協力し蘇生

南消防署 砂場さんら3人表彰



表彰状を呈する南消防署 砂場さんら3人

昨年11月、南消防署(同南輝)から表彰を受けた。3人は同支所長の砂場昭宏さん(52)と同福田運送業小島竜二さん(22)・同東雄▼会社員岡本正康さん(66)・中区中井。

南消防署によると、倒れた男性は小島さんと同じ個人運送業。昨年11月、それぞれのトラックが荷物を同支所に運び込んでいた際、男性が突然、駐車場で倒れ、意識を失った。

東区の杉本さん100歳おめでとう。市が祝福

岡山市東区南古都の杉本正子さんが15日、100歳を迎え、市から長寿の祝福を受けた。利用している小規模多機能型居宅介護のケアホステル・ナイスデイ(同東平島)を市職員が訪問。長男勉さん(79)・同南古都らが見守る中、名譽長寿証と記念の羽毛の肩当てを受け取り、お礼を述べた。

県道沿いに姿を見せた岡山城西手櫓(中央)。岡山禁酒会館(左)と並んで見える

のエネルギーが...